

# 古紙

## 分け方

汚れているものは可燃ごみへいれます

### 新聞紙



### 雑誌・雑がみ



- 無線とし、中とし、どちらも、のりやホチキスを外す必要はありません。
- 紙箱、包装紙、紙袋などで汚れているものは可燃ごみへ。
- ラップの箱・芯(刃は不燃ごみ)



### 段ボール



- ガムテープや留め金は、できる限り取り除いてから出してください。

### 紙パック



- 酒類や一部のジュースで使われている、内側が銀色のパックや、注ぎ口のついたパックは可燃ごみです。

※注ぎ口がついていても内側が銀色のパックになっていないものは、注ぎ口の部分を切り取り、古紙として出してください。

# 出し方



ひもで十文字にしぼる

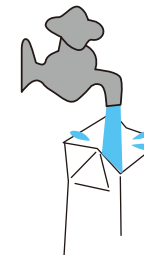


ひもで十文字にしぼる

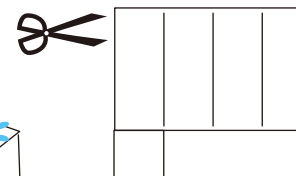


ひもで十文字にしぼる

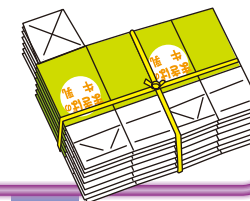
①洗って ②切り開いて



③乾かし



④十文字にしぼる



- 決められた収集場所に当日の朝 8 時までに出してください。
- ガムテープなどではしぼらないでください。

## 注意

**これらのものは資源物の古紙ではありません。**

- 窓のついた封筒 ●ビニールコート紙 ●紙コップなどのワックス加工品 ●写真 ●合成紙
- 防水加工紙 ●感熱紙 ●感熱発泡紙 ●裏カーボン紙 ●ノーカーボン紙 ●油紙

**古紙以外のごみをまぜないでください。**

- ポリ袋 ●粘着テープ類 ●ファイルの金具 ●クリップ ●フィルム類 ●ワッペン類
- 発泡スチロール ●セロファン ●プラスチック製品 ●ガラス製品 ●布製品



雪・台風など天災の場合、回収できないことがあります。